

請求の範囲

- [請求項1] 認証エリアに存在する認証対象者の生体情報を取得する、取得部と、
、
 前記取得された生体情報を含む認証要求をサーバ装置に送信する、
 認証要求部と、
 自装置への進入者を検出するためのセンサを用いて前記進入者を検
 出すると共に、前記進入者と前記認証対象者が同一人物か否かを判定
 する、判定部と、
 前記サーバ装置による認証が成功し、且つ、前記進入者と前記認証
 対象者が同一人物である場合に、前記認証対象者が通過できるように
 ゲートを制御する、ゲート制御部と、
 を備える、ゲート装置。
- [請求項2] 前記判定部は、前記進入者の生体情報を取得し、前記進入者の生体
 情報と前記認証対象者の生体情報を用いた1対1照合により、前記進
 入者と前記認証対象者が同一人物か否かを判定する、請求項1に記載
 のゲート装置。
- [請求項3] 前記判定部は、前記進入者を含む画像データを取得すると共に、前
 記取得された画像データに2以上の顔画像が含まれるか否かを判定し
 、
 前記ゲート制御部は、前記画像データに2以上の顔画像が含まれな
 い場合に、前記認証対象者が通過できるように前記ゲートを制御する
 、請求項1又は2に記載のゲート装置。
- [請求項4] 前記画像データに2以上の顔画像が含まれる場合には所定のメッセ
 ージを出力する、出力部をさらに備える、請求項3に記載のゲート装
 置。
- [請求項5] 前記出力部は、前記画像データに前記認証対象者の顔画像が含まれ
 るか否かに応じて、前記出力される所定のメッセージを変更する、請
 求項4に記載のゲート装置。

- [請求項6] 前記取得部は、前記認証対象者の顔画像を取得し、
前記認証要求部は、前記認証対象者の顔画像から生成された特徴量を含む前記認証要求を前記サーバ装置に送信する、請求項1乃至5のいずれか一項に記載のゲート装置。
- [請求項7] 前記判定部は、光を用いた通過センサからの検出信号に基づき前記進入者を検出する、請求項1乃至6のいずれか一項に記載のゲート装置。
- [請求項8] 前記認証エリアの前記認証対象者を検出する、検出部をさらに備える、請求項1乃至7のいずれか一項に記載のゲート装置。
- [請求項9] 前記検出部は、赤外線を利用した人感センサからの検出信号に基づき前記認証対象者を検出する、請求項8に記載のゲート装置。
- [請求項10] 複数のシステム利用者それぞれの生体情報を記憶し、前記複数の生体情報を利用した認証処理を実行する、サーバ装置と、
前記サーバ装置と接続されたゲート装置と、
を含み、
前記ゲート装置は、
認証エリアに存在する認証対象者の生体情報を取得する、取得部と、
、
前記取得された生体情報を含む認証要求を前記サーバ装置に送信する、認証要求部と、
自装置への進入者を検出するためのセンサを用いて前記進入者を検出すると共に、前記進入者と前記認証対象者が同一人物か否かを判定する、判定部と、
前記サーバ装置による認証が成功し、且つ、前記進入者と前記認証対象者が同一人物である場合に、前記認証対象者が通過できるようにゲートを制御する、ゲート制御部と、
を備える、認証システム。
- [請求項11] ゲート装置において、

認証エリアに存在する認証対象者の生体情報を取得し、
前記取得された生体情報を含む認証要求をサーバ装置に送信し、
自装置への進入者を検出するためのセンサを用いて前記進入者を検出すると共に、前記進入者と前記認証対象者が同一人物か否かを判定し、

前記サーバ装置による認証が成功し、且つ、前記進入者と前記認証対象者が同一人物である場合に、前記認証対象者が通過できるようにゲートを制御する、ゲート制御方法。

[請求項12]

ゲート装置に搭載されたコンピュータに、
認証エリアに存在する認証対象者の生体情報を取得する処理と、
前記取得された生体情報を含む認証要求をサーバ装置に送信する処理と、

自装置への進入者を検出するためのセンサを用いて前記進入者を検出すると共に、前記進入者と前記認証対象者が同一人物か否かを判定する処理と、

前記サーバ装置による認証が成功し、且つ、前記進入者と前記認証対象者が同一人物である場合に、前記認証対象者が通過できるようにゲートを制御する処理と、

を実行させるためのプログラムを記憶する、コンピュータ読取可能な記憶媒体。